

おでかけだより

新春号 NO. 83
2025年1月1日



発行：NPO法人『おでかけサービス杉並』
〒167-0051
杉並区荻窪5-18-11サニーシティ荻窪103
TEL 03-6425-8584
FAX 03-5397-1755
<http://www7b.biglobe.ne.jp/~npo-odekake/>



新年あけましておめでとうございます

理事長 秋山 糸織

皆様には、お健やかに新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

昨年も、各事業・活動でさまざまな取組がありました。秋には『けやきの見える家』が10周年を迎え、地域の皆様と華やかにお祝いをしました。移動サービス事業では、サービスを継続していくために利用会員の皆様に料金改定をお願いし、他団体と連携して新規運転協力員の募集キャンペーンを実施。事務局体制についても強化を図るべく次世代の育成を行ってきました。認知症予防教室『仲間とつくろうおとこの台所&ウォーキング』では、若手スタッフの新運営体制で2年目に臨み、やりきりました。引き続き2025年も「誰もが自由に外出して社会とつながり、安心して暮らし続けられるまちづくり」に向けて取り組んでまいります。皆様のご支援をどうぞよろしくお願いいたします。

おでかけサービス杉並20周年の集い

“私たちのまち、私たちの手で”の想いをこめて、福祉車両での移動サービスからスタートし、暮らしの困り事を解決しようと事業・活動を拡げてきました。そして、それぞれの事業の中で、地域の皆様との関わりを深めて今日にいたります。おでかけサービスはこれからNPO法人として何をしていくのか。改めて語り合う一日にできたら嬉しいです。各事業から集まったプロジェクトメンバーが企画の準備を着々と進めております。どうぞおでかけください。

日時：2025年2月16日（日） 14:00～16:30

場所：杉並区立 西荻地域区民センター 勤労福祉会館 第1・第2集会室

※事前申し込みが必要です。詳細は03-6425-8584までお問い合わせください。



地元暮らしスタート!

@西荻地域区民センターまつり

3/1

夏～秋、ゆうゆう桃井館・善福寺館で開催した「地域デビュー企画」の続編です。「在宅ワークの隙間に活動してみたい」「節目を迎えて、これから何をしようかな」とお考えの方は、どうぞ、ご参加ください。杉並区社会福祉協議会のブースにて、地元の多彩な活動とあわせて、おでかけサービス杉並の各事業のご案内もいたします。

2025年も移動サービスの運転協力員、募集します。





暮らしの足を市民の力で育てたい



杉並区A I デマンド交通（堀ノ内・松ノ木地域）スタート

交通の分野は、今、大きな転換期を迎えています。そのひとつの要因がドライバー不足で、バスは都内でも減便・路線廃止が始まっています。タクシーは配車効率を上げるためにアプリを導入し、ライドシェアで一種免許のドライバーを受け入れたり。

そんな中、杉並区では新しい乗り合い交通の導入が進んでいます。荻外荘オープンにあわせて正式に運行が始まったグリーンスローモビリティ。そしてもうひとつが、A I デマンド交通の実証実験です。バスの入れない細い道の多い町のあちこちに「ミーティングポイント」（停留所）を配置。電話やスマホから入った複数の予約に応じて、A I が最適ルートを探し出して走ります。「タクシーと路線バスの中間」のようなもので、子連れ家族からお年寄りまで誰でも乗ることができます。

運賃は300円（未就学児無料）。実験期間はまず1年。

タクシー車両を使ってスタートしますが、「ワゴン車ならもう少し沢山の人が乗り合わせできるね」「車いすが乗りやすいリフトがついている方が良い？」また、「ミーティングポイントをここに増やしてほしい」など意見をあげることで、使い勝手があがっていくでしょう。

当法人が杉並区から受託している「杉並区外出支援相談センターもび〜る」ではケア24やゆうゆう館と連携して、まずは誘いあって乗ってみようという「外出企画」を考えています。どうしたら地域に根付かせることができるかみんな考えていきたいです。堀ノ内・松ノ木でうまくいったら、他の地域にもひろがるかも！？



新スタッフ紹介

杉並区外出支援相談センターもび〜る 菅田晶子



はじめまして。私は昨年6月に荻窪駅西口にある「もび〜る」事務所に入りました。福祉関係の仕事経験はなくゼロからのスタート、毎日右往左往しつつも明るくにぎやかな先輩たちに助けていただいて楽しく勤務しています。

業務に少し慣れてきた9月～11月にかけては、事務所の外に出て「おでかけサービス杉並」の運営する他事業を見学する機会をいただきました。たくさんの方にお会いし、参加者の皆さんのイキイキしたご様子にそれぞれの活動の意義を肌で感じました。

「もび〜る」には日々さまざまな相談が持ち込まれます。移動手段を必要とされている方々のお身体状況はひとりひとり異なり、住宅環境なども千差万別、似ていることはあっても全く同じ内容の依頼はありません。ご利用者の皆さんの気持ちに寄り添いながら、常に知識のアップデートを心がけ、「もび〜る」に相談してよかった」「外出に対する不安がちょっとやわらいだ」と思っていただけのような対応ができるように頑張っていきたいです。どうぞよろしく願いいたします。

